

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1883 2020/12/01

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第7回 前節 第3日 西日本スポーツ杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 12R制

2020/11/☆・12/☆・2(水)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間15時23分) (電投締切15時20分)

<展望>『気合の「篠田」が先行1車』

連日積極的に逃げて自分のレースはやってる①(篠田)、この姿勢を変えず、しっかりした練習をやればもっと強く成れるし、この若さならS級に上がる事も、このレースは恵まれた事に先行するのは1車ならば逃げ切るしかない。番手は腰痛は深刻でも走る以上は気力で頑張ってる⑦(米原)。④(米嶋)は補充の③(神開)が南九州に行くと想定して九州4番手に決めた事で、2日目に続いて②(棚橋)に任された⑤(和田)は前を取って(篠田)を待つか、取れない時は外から直で競る事は大いに考えられる。

<出場予定選手コメント>

◎1 篠田 樹 油断せず先行。
×2 棚橋 勉 再度誠寿(和田)。
3 神開将暢 (補充)。
4 米嶋賢二 神開さんの後。
○5 和田誠寿 前々自在。
6 曾我部匡史 決めず単騎。
△7 米原大輔 篠田の番手。

<展開予想>

←【1】734 52 6

<穴を探る> (和田)捌くか捲り。 5-2

2車単 1=5 1-7 1-2

3連単 1-5-237 1-3-47

■ 2 R ■ 出走表（本命率 70%）（発走時間 15 時 46 分）（電投締切 15 時 43 分）

<展望>『悪くない「松本」こゝは逃げるか』

自力とコメントしてやれなかったら迷惑を掛けるで、この前から「捲り」と宣言してた①（松本）、流石にこのメンバーでは捲りとは言えず先行を匂わす自力、ならば押し切るしかない。番手の⑦（吉田）は2日目に後輩北野佑汰に離れて居り、（松本）のダッシュに付いて行ける保証はないので、先輩④（平）に任された②（吉成）が、何時もより早目に動けば2人して（松本）の番手にはまってるケースも。自力と言ってそれをやれてない⑥（南部）だが、③（後田）に再度任された事で、逃げそうな雰囲気ではあるが。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松本卓也 自力です。
- × 2 吉成晃一 平さんの前で自在。
- 3 後田康成 南部に再度。
- △ 4 平 総一 こゝは後輩吉成。
- 5 三木健治 四国の3番手。
- 6 南部亮太 こゝも自力戦。
- 7 吉田彰久 松本を信頼。

<展開予想>

←【1】75【2】4【6】3

<穴を探る> （松本）の首位で（南部）。 1-6

2車単 1-7 1-4 1-2
3連単 1-7=5 1-2=4

■ 3 R ■ 出走表（本命率 70%）（発走時間 16 時 09 分）（電投締切 16 時 06 分）

<展望>『走る以上は「篠原」の首位』

初日特選の①（篠原）は完勝だったのに、準決勝はこゝの②（藤原）に斬られたばかりに6番手に置かれ、前田義和の考えた逃げにまんまとやられたもの、このまゝ引き下がる訳にはいかず、四国の後輩⑤（高山）がそれなりの競走をしてくれたらファンのために出るものと信じて。④（仲松）に任された③（高橋）は、自在なので誰が考えても四国の後から攻めるものと思われる。連日気合で動いてる⑦（田中）は、先輩2人に任されたなら逃げが8割の可能性。その時は予選先勝の（藤原）が恵まれるし、⑥（鳥丸）までも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 篠原龍馬 初連携の高山。
- × 2 藤原亮太 和磨（田中）の番手。
- 3 高橋義秋 自力・自在。
- 4 仲松勝太 同期、高橋。
- 5 高山雄丞 自力です。
- 6 鳥丸晃順 岡山3番手。
- △ 7 田中和磨 岡山の先頭で。

<展開予想>

←【5】1【3】4【7】26

<穴を探る> 岡山トリオで独占。2=7 2-6

2車単 1-3 1-7 1-2
3連単 1-3=4 1-2=7

■ 4 R ■ 出走表（本命率 65%）（発走時間 16 時 33 分）（電投締切 16 時 30 分）

<展望>『特選シードの中国コンビ優勢』

ボート競技から転身した⑦（船瀬）、鍛え抜いた強靱な肉体を自転車に活かし切っていないが、名伯楽吉本哲郎（84 期）が師匠ならその内大化けするやもの自力型、こゝは⑥（北野）と着を度外視してやり合うか、それとも出しての捲りかで人気に応える事に。番手に成った①（連佛）は後が敵なのはイヤミだけど、そこはテクニシャンなので、何とか残すのでは。⑤（穴井）④（吉良）の久留米コンビに任された③（下沖）は、前 2 日は全くらしさを発揮してないので、瀬戸内の争いを早目に捲るか流れでは逃げてでも何等おかしくない自力型。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 連佛康浩 船瀬とは初連携。
- 2 川口秀人 予選で任せた北野。
- △ 3 下沖功児 自力です。
- 4 吉良勝信 九州 3 番手。
- × 5 穴井利久 下沖に任せる。
- 6 北野佑汰 自力です。
- 7 船瀬惇平 自力主体。

<展開予想>

←【7】 1 【3】 5 4 【6】 2

<穴を探る>（下沖）の捲りに久留米コンビ。 5 = 3 5 - 4

2 車単 1 = 7 1 - 3 1 - 5

3 連単 1 - 7 = 3 5

■ 5 R ■ 出走表（本命率 70%）（発走時間 16 時 58 分）（電投締切 16 時 55 分）

<展望>『こゝでは「小野」が抜群』

10 月の前橋寛仁親王牌を補充で 2 日間走った①（小野）、それから防府記念を走り宇都宮・平 F1 と 5 場所連続、中 2 日か中 3 日でハードスケジュールをこなした事で今回は明らかに疲れているが、このメンバーでズバ抜けた点数を有して居り、自力とコメントしてる復調⑦（亀井）に任せて、人気に応える事に。並びが決まる迄時間を要したのは四国トリオで、好調⑥（宮本）は⑤（大久保）が何をやろうと 2 番手か 3 番手と決めた事で考えたのは②（野本）だが、ラインは大事で固めたもの。ならば（大久保）は多分自力策。補充の③（井手）は④（守安）が決めずなら（小野）の後と思われる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小野大介 亀井さんの番手。
- △ 2 野本翔太 大久保さんに任せる。
- × 3 井手 健 （補充）。
- 4 守安政雄 決めずにやる。
- 5 大久保直也 四国の先頭で。
- 6 宮本佳樹 四国で結束。
- 7 亀井久幸 自力です。

<展開予想>

←【7】 1 3 4 【5】 2 6

<穴を探る> 四国作戦成功。 2 = 6 2 - 5

2 車単 1 - 7 1 - 2 1 - 3

3 連単 1 - 7 = 2 3

■ 6 R ■ 出走表（本命率 50%）（発走時間 17 時 23 分）（電投締切 17 時 20 分）

<展望>『練習してる「藤原」が押し切る』

ズブの素人から競輪選手に成った⑥（藤原）、高校迄野球をやってた事もあり、玉野記念のイベントで素人による固定自転車の速度競走で、物凄いタイムを出した事でスカウトされたエピソードが、まだ力任せに逃げてるだけなので成績はまとまらないが、岩津裕介にアドバイスして貰ってるそうで、こゝは④（前反）③（富）に任されたなら、逃げを第一に捲りはあく迄も展開次第。まだ自力でやれる⑤（佐方）は、②（池田）に任された事もあり自力とコメントした以上は有言実行。⑦（武藤）①（近藤）の埼京コンビは話をして、前に成った（武藤）は前々に攻めるかショート捲りぐらいは。

<出場予定選手コメント>

- 1 近藤寛央 武藤さんに任せる。
- 2 池田浩士 佐方の番手。
- 3 富 弥昭 （補充）。
- 4 前反祐一郎 藤原の番手。
- ▲ 5 佐方良行 自力基本。
- ◎ 6 藤原俊太郎 自力です。
- × 7 武藤篤弘 何か考えて。

<展開予想>

← 7 1 【5】 2 【6】 4 3

<穴を探る> （佐方）の捲りが決まる。 5 = 2

2 車単 6 = 4 6 = 5 6 - 7
3 連単 6 - 4 = 3 7 5 - 2 = 6 7

■ 7 R ■ 出走表（本命率 75%）（発走時間 17 時 49 分）（電投締切 17 時 46 分）

<展望>『不元気「工藤」先行 1 車』

先月の 21 日防府で開催された中国プロ選手権で 1000 TT に出た④（工藤）、叩き出したタイムは 1 分 3 秒 7 の中国プロ新記録で 3 連覇は、間違いなく力ある証拠なのに、実戦がこんなとは勿体ないお化けが出るレーサー、前 2 走は全く目立ってないが、こゝでは間違いなく逃げは 1 車なので。⑦（柳谷）③（國村）で後を固めるが、2 日目に小林大介と競って勝った事が自信に成った①（稲吉）が直付けで勝負する闘志。補充の⑤（原田）は、闘志の後輩がそこ迄やるなら後に居るのでは。目標不在の②（開坂）は、流れでは競りに参加するし、捲りを出すかも。

<出場予定選手コメント>

- 1 稲吉悠大 工藤さんに直付け勝負。
- △ 2 開坂秀明 前々から。
- 3 國村 洋 岡山の 3 番手。
- ◎ 4 工藤文彦 自力です。
- 5 原田 礼 （補充）。
- 6 佐藤清之 決めずにやる。
- × 7 柳谷 崇 工藤の番手死守。

<展開予想>

← 【4】（7 1）（3 5） 2 6

<穴を探る> 本命で決まりそうなレース。

2 車単 4 - 1 4 - 2 4 - 7
3 連単 4 - 1 - 2 5 7

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18 時 19 分) (電投締切 18 時 16 分)

<展望>『出来抜群「合志」が主役』

直前松山 F I の決勝で落車した時は又何処か骨折したのではと心配された⑤ (合志)、どうやら新車が吸収してくれた様で元気に参加、今回は復調のキッカケに成った椎木尾拓哉 (和歌山) のフレームでビュンビュン伸びて居り、こゝは準決勝で任せた④ (小川) を目標に。後は良い練習をやれてるのか素質開花の① (塚本)、連日の伸びは逆転も。任された (小川) も好調。予選で連携してる関東コンビは、前に成った⑦ (小原) は、仕掛ける事に躊躇らう事は無いので 2 車でも 1 周半は逃げてる真の先行レーサー。③ (藤原) がスナリ番手。広島コンビも⑥ (三登) が好調なのは楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- 1 塚本大樹 合志さんの後。
- 2 西岡拓朗 三登を信頼。
- 3 藤原憲征 小原とは予選で。
- △ 4 小川賢人 自力基本。
- ◎ 5 合志正臣 小川に再度。
- 6 三登誉哲 自力主体。
- × 7 小原唯志 自力です。

<展開予想>

←【7】3【4】51【6】2

<穴を探る> 関東コンビで仲良く。 7 = 3

2 車単 5 = 1 5 - 4 5 - 7

3 連単 5 - 1 = 4 7

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18 時 49 分) (電投締切 18 時 46 分)

<展望>『「鈴木謙」「小林」の関東勢に再度』

初日予選で被りに被った⑦ (鈴木謙) ① (小林) の関東コンビ、2 日目を何とか 2 着で車券に貢献した事で少しは楽に成ったならば、前に成った (鈴木) は逃げありの自力で次走に繋げるし、(小林) は (鈴木) の半端ないスピードに離れない事か。同支部以外には付けなかった⑥ (佐藤朋)、どうやら北日本は一つと考え直した様で、こゝは 2 日目の逃げは見事だった③ (伊東) に任せたのは勝ちたい一心。又しても単騎に成った② (小原) は、このまゝズルズル行かないためには捲りを出す事は必要かも。中国コンビは自力を残してる⑤ (大川) に④ (山形) と成る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小林大介 謙太郎とは予選のやり直し。
- △ 2 小原太樹 単騎自力。
- 3 伊東翔貴 自力です。
- 4 山形一気 大川さんに任せる。
- 5 大川龍二 自在にやる。
- × 6 佐藤朋也 伊東とは初連携。
- 7 鈴木謙太郎 自力です。

<展開予想>

←【7】1【5】4【3】6【2】

<穴を探る> (伊東) の自力に (佐藤)。 6 = 3 6 = 2

2 車単 1 = 7 1 - 2 7 - 2

3 連単 1 = 7 - 2 6 - 3 = 2

■ 10R ■ 出走表（本命率60%）（発走時間19時22分）（電投締切19時19分）

<展望>『北日本コンビは同支部』

今回の⑤（藤根）は初日予選の逃げ切りも見事だったが、それ以上は準決勝で同期のライバル宮本隼輔と真向勝負、途中で脚使い過ぎて叩かれはしたが、あきらめず飛び付きを試みて3番手をブツ飛ばしたのはこれ迄見られなかったプロらしい動き、③（坂本）は同支部だけでなく、冬期移動はサイクルスポーツセンターでやってる仲間ならば力の出し惜しみはしない。2日目の1周逃げ切りで自信回復した（坂本）は抜くにしても残す事を優先。好調⑥（田村）が3番手。（藤根）が①（竹内）と着を度外視した先陣争いを演じた時に飛んで来るのは、予選は良かった⑦（久島）の捲り。復調②（桑原）が好追走。

<出場予定選手コメント>

1 竹内 翼	自力です。
2 桑原 亮	久島の番手。
◎ 3 坂本貴史	藤根の番手。
4 西田雅志	予選で決めた翼（竹内）。
○ 5 藤根俊貴	坂本さんの前で自力。
△ 6 田村真広	北の3番手。
× 7 久島尚樹	自力基本。

<展開予想>

←【5】36【7】2【1】4

<穴を探る>（久島）の捲りが狙い。 7-2 7-3

2車単 3=5 3-6 3-7
3連単 3-5=67

■ 11R ■ 出走表（本命率45%）（発走時間19時55分）（電投締切19時52分）

<展望>『3分戦を制するのは南九州コンビ』

初日特選は篠原龍馬の捲りを追走して2着をキープした③（前田）、準決勝は鐘でアクションを起こすや、1周半を華麗なテクニックで押し切ったのはこれ全て小倉バンクとの相性、こゝは信頼してる⑤（屋宜）に任されたなら力の出し惜しみだけはしない。前回迄頑張り過ぎたのか、珍しく冴えない②（立花）は、仕上げるのは上手なのでラインの⑥（安本）を逃がす事で。勘が冴えまくってる④（井上）が3番手。決勝の事を考えて⑦（立部）をしっかりと残した地元①（樫山）は、（立部）には何も注文出さず、優勝出来たらとしか考えない大物。（立部）は逃げて報いる。

<出場予定選手コメント>

× 1 樫山恭柄	立部に再度。
▲ 2 立花成泰	安本の番手。
◎ 3 前田義和	自力です。
4 井上 剛	立花さんの後。
○ 5 屋宜浩二	前田さんに再度。
6 安本昇平	岡山の前で自力。
7 立部楓真	自力です。

<展開予想>

←【7】1【6】24【3】5

<穴を探る>（立花）が上手く立ち廻る。 2-4 2-6

2車単 3=5 3=2 3-1
3連単 3-5-127 1-7=23

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表（本命率 4 5 %）（発走時間 2 0 時 3 5 分）（電投締切 2 0 時 3 2 分）

<展望> 『「松本」「宮本」「上田」のパワー戦』

準決勝は揃って後のマーカに勝利をプレゼントした③（松本）②（宮本）④（上田）のフレッシュな自力型、決勝戦は各々にラインの追い込み型が付くと言う事で逃げる気満々だが、そこはクレバーな若者なので、やり合えばどう成るかは解ってるなら本当は自信ある捲りを狙う事も。逃げの一番手は①（荒井）の前に成った（上田）か、次いで師匠⑦（濱田）と⑤（高原）に任された（松本）（宮本）は一歳下の⑥（久保田）にはそこ迄気を使う必要ないなら捲りを狙って優勝してもファンは納得するのでは。何れにしても 7 車立てこゝ迄迫力あるレースが堪能出来るのは減多に無い必見の決勝戦。

<出場予定選手コメント>

- × 1 荒井崇博 上田に再度。
- ▲ 2 宮本隼輔 久保田と決める自力。
- ◎ 3 松本貴治 自力です。
- 4 上田堯弥 自力です。
- 5 高原仁志 愛媛の 3 番手。
- 6 久保田泰弘 宮本さんを信頼。
- 7 濱田浩司 弟子の貴治（松本）に再度。

<展開予想>

←【4】 1 【2】 6 【3】 7 5

<穴を探る> 山口コンビで独占。 2 = 6

2 車単 3 = 7 3 = 2 3 - 1
3 連単 3 = 7 - 5 2 = 6 - 3 7